

<札幌ツアー（三浦綾子著「続氷点」の舞台を巡る旅）>

日 時 2026年6月20日（土） ※6月17日（水）～19日（金）の旭川ツアーに続く
リーダー 長谷川与志充（三浦綾子読書会顧問、東京 JCF 協力牧師）
主 催 三浦綾子読書会ツアー部門

行 程 **8：30集合 札幌駅**

北海道庁旧本庁舎

「赤煉瓦の庁舎は、新緑の木立に映えて、優れた絵を見るような心地よさがあつた。道庁正門の内側の左右に蓮池があつて（中略）池のほわりには太いポプラや榆の木が、空に向かって伸びやかに立っている。」

札幌市時計台（札幌農学校の演武場として建造された）

大通公園

「札幌の街を東西におよそ一キロに及ぶ大通り公園は、幅百メートルの緑地帯だ。並木あり、四季の花壇あり、彫像あり、噴水あり、芝生あり、出店があり、そして天に延びるテレビ塔がある。」



中島公園

「札幌中島公園の池のほとりの芝生に、二人（注・徹と北原）は、さっきから憩っていた。（中略）池の向こうのルネッサンスふうの豊平館の白い建物が、緑の木立をバックに美しかった。わけても円型のバルコンが、エキゾチックである。」

北海道立文学館（三浦綾子など北海道にゆかりの深い作家の資料や作品を展示している）

昼食 北海道大学クラーク食堂

北海道大学

「クラーク会館から、北に一キロほど伸びたまっすぐな舗装路には、絶えず自動車が走り、学生たちが行きかっていた。ここから見る北大構内の眺めが、陽子が一番好きだった。」



<札幌駅で14時半頃解散予定>

参加費 2000円（読書会会員は1000円、参加申込の際にその旨ご連絡下さい。）
※ツアー中の地下鉄代（大通→中島公園 210円、中島公園→札幌 210円）、入場料（北海道立文学館は参加者10名以上の場合400円）、食費等は各自でお支払い下さい。

申込先 toyoshi@io.ocn.ne.jp 090-6226-9102（ツアーリーダーの長谷川まで）

旭川ツアー最終日、札幌ツアー前日の6月19日（金）18時から、ツアーリーダーの長谷川は三浦ご夫妻と親しかった込堂一博先生（元旭川めぐみキリスト教会牧師）などと一緒にエスコンフィールド HOKKAIDO で日本ハム対ソフトバンク戦を観戦します。この試合を一緒に観戦希望の方は上記の長谷川までご連絡下さい。また、2027年2月には「続氷点」に関係する網走などの舞台を巡る「流水ツアー」を計画しています。こちらのツアーに興味のある方もご連絡下さい。チラシが出来上がりましたらお送りさせていただきます。